

公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団 令和5年度事業報告書

当財団は、東海村における文化事業及びスポーツ事業に対する推進支援等を行うことにより、文化・スポーツの振興と発展並びに健康で心豊かなまちづくりとうるおいのある地域社会の創造に寄与するために、文化・スポーツ振興に資する各種事業を実施いたしました。

公益目的事業 1 東海文化センターにおける文化芸術振興事業

1. 施設の管理運営

東海村から指定管理を受ける東海文化センターの予約管理及び施設の維持・保守点検を行いました。施設の老朽化が課題となる中、継続的かつ計画的な修繕更新等に取り組むために、昨年度に引き続き、所管課と連携した修繕計画策定と情報共有を図りました。また、令和6年度に予定している駐車場再整備工事に関連し、利用の制限について来場者の理解と協力を求める告知を開始しました。

(1) 利用実績

	令和5年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
ホール	251	31,965	86.3	246	26,177	88.5
大会議室	197	8,115	78.1	203	8,468	91.3
会議室 1	29	431		17	341	
会議室 2	13	244		32	334	
和室	86	491	28.1	65	230	23.6
使用料※	3,104,190 円			3,537,620 円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

(2) 維持管理運営及び環境整備

新型コロナウイルス感染症の5類移行を受けて施設の利用制限が撤廃され、収容人数 100%での催事が可能となったことから、利用人数の増加が見られました。

設備の維持管理においては、かねてより水漏れが確認されていた舞台倉庫について原因の特定及び防水工事を行いました。また、所管課と連携し、開閉に不具合が見られた会議室の排煙窓の修繕及び経年劣化による危険性が指摘されていた松羽目・絞り緞帳の撤去を行い、施設の安全性の維持を図りました。

2. 文化自主事業

(1) 鑑賞事業（4事業）

全ての事業について客席収容率 100%で事業を開催することができました。

「ファミリーミュージカル『人魚姫』」では、当財団で支援する劇団とみかるが共演し、今後の活動の動機付けともなる公演となりました。「オーケストラで聴くジブリ音楽」、共催事業「げんでん ふれあい文化講演会『桂宮治講演会&お楽しみ落語』」では、多くの住民が文化事業を楽しむきっかけづくりとなりました。

(2) 文化活動の支援及び普及・育成事業（8事業）

毎年継続している「グランドピアノ開放事業」、「東海村のアーティストをご紹介するコンサート」、「ピアノマラソンコンサート」、「バギーのままコンサート」「バギーのままコンサートスペシャル」「Tokai Jazz Night」を開催しました。「Tokai Jazz Night」では、感染症の影響により自粛していたアルコール飲料や軽食の提供を再開し、好評を得ることができました。また、コロナ禍において休止していた「お楽しみ体験授業」も復活し、教育委員会及び各学校との連携により、村内小学生が芸術表現に触れる機会を提供しました。

(3) 村内の文化団体との連携・協働

事務局を司る東海村文化協会では、芸術祭や夏休み子ども作品教室、会員研修など、全ての事業を予定どおり開催することができました。東海村少年少女合唱団についても、県少年少女合唱祭の開催や夏休みの研修等、感染症の影響で休止していた事業を再開することができました。

また、東海村出身のクラリネット奏者 照沼夢輝さんと村上さくらさんを中心とした実行委員会形式による「第37回日本クラリネットフェスティバル in 茨城」を共催事業として開催し、施設利用に関する助言や運営面での支援を行いました。

<令和5年度文化自主事業一覧>

	事業名	公演日	会場	来場者	
鑑賞事業	ファミリーミュージカル「人魚姫」	9/2(土)	東海文化センター	520名	
	ファミリーコンサート「オーケストラで聴くジブリ音楽」	3/3(日)	東海文化センター	654名	
	げんでん ふれあい文化講演会 「桂宮治講演会&おたのしみ落語」	1/26(金)	東海文化センター	798名	
	東海 ワンコイン劇場	「それいけ！アンパンマン」	10/7(土)	東海文化センター	173名
		「ドラえもん」			183名
		「ラーゲリより愛を込めて」	10/8(日)	東海文化センター	215名
「銀河鉄道の父」		100名			
普及・育成事業	バギーのままコンサート Vol.12 クラリネット三重奏(村上さくら、白石はるか、大川遥)	9/9(土)	総合福祉センター	133名	
	Tokai Jazz Night 2023 in iVil 愛田美樹(ボーカル) 金子雄太(ローズピアノ、 Hammondオルガン) 小林鈴勘(尺八他)	12/9(土)	産業・情報プラザ	150名	
	第7回東海村ピアノマラソンコンサート	10/1(日)	東海文化センター	出演 53組 来場 310名	
	東海村のアーティストをご紹介するコンサート Vol.9 大内瑠美(歌)&小林日和(ヴァイオリン)	7/15(土)	東海文化センター	322名	
	バギーのままコンサートスペシャル あんさんぶる りずむふあーむ	1/14(日)	産業・情報プラザ	137名	
	グランドピアノ開放	通年 (全36日間)	東海文化センター	延 373名	
	お楽しみ体験授業		7/12(水)	舟石川小学校	72名
			9/12(火)	村松小学校	45名
			9/13(水)	中丸小学校	103名
			10/18(水)	白方小学校	82名
		11/9(木)	照沼小学校	66名	
		12/8(金)	石神小学校	35名	
共催	日本クラリネットフェスティバル in 茨城	3/16(土) 17(日)	東海文化センター	延 522名	

1. 施設の管理運営

東海村から指定管理を受ける東海駅コミュニティ施設の予約管理及び維持・保守点検を行いました。ギャラリーの貸出について、一般利用受付後に空いている会期を県内の学生個人・団体へ無償で開放し、発表機会の提供と施設の利用促進を図りました。

併せて、継続的かつ計画的な修繕更新等に取り組むため、昨年度に引き続き、所管課と連携した修繕計画策定と情報共有を図りました。今後も良好な施設・設備の維持と長寿命化に向け、東海村との協議を進めてまいります。

(1) 利用実績

	令和5年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
ギャラリーA	293	13,599	88.5	303	13,930	84.6
ギャラリーB	134	5,181	38.2	106	5,041	29.6
使用料※	1,020,000 円			882,000 円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

(2) 維持管理運営及び環境整備

駅コミュニティ施設全般（事務室、自由通路、ギャラリー）について排煙窓開閉の不具合が確認されたため、所管課との連携により修繕工事を行いました。また、経年劣化による電気室内UGSの更新工事を行ったほか、次年度以降に予定する電気設備更新や屋上外装修繕等の大規模修繕に向け、所管課及びJRとの協議を進めました。

11月にはJR東海駅及び茨城県警の合同防犯訓練に参加し、不審者対応や非常時における連携及び施設利用者の安全確保を確認しました。

今後とも、東海駅に併設された施設特性を考慮し、ギャラリー及び駅利用者が快適に利用できる施設整備に努めて参ります。

2. ギャラリー自主事業

(1) 鑑賞事業（2事業）

令和6年1月に開館30年を迎える記念企画として、ギャラリー開館に尽力した山崎猛さんと村で作品を所蔵する稲村退三さんの二人展を開催し、その功績を振り返りました。

また、開館以来継続してきた『芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展』出品者の中から、現在も活躍する狩野宏明さん（筑波大学大学院修了、東北芸術工科大学准教授）を取り上げ、その作品と活動を紹介しました。

(2) 芸術活動の支援及び普及・育成事業（10事業）

毎年継続開催している企画展「芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展」「とうかいきつずミュージアム」「東海村の作家展」に加え、「ギャラリー開放事業」では、公募により県立水戸一高美術部の展覧会を開催しました。「東海村アート」「金属ワークショップ」では小学生を対象に様々な画材や表現を楽しむ機会を提供しました。中学3年生を対象とした「黒板ジャック」では、これまでのオンラインでの作品解説から教室での直接対話が可能となり、学生と生徒の交流を深めることができました。また、武蔵野美術大学学生によるワークショッ

プを開催し、日頃触れる機会が少ない画材や身体表現を交えた描画体験など、新しいアート活動の機会を提供しました。

<令和5年度ギャラリー自主事業一覧>

	事業名	開催日	会場	来場者 (参加者)
鑑賞事業	東海ステーションギャラリー開館30周年記念 「東海村ゆかりの作家展-稲村退三×山崎猛」	10/15(日)～28(土)	ギャラリーAB	581名
	芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展 出品作家のその後「狩野宏明展」	11/12(日)～25(土)	ギャラリーA	358名
普及・育成事業	芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展 2023	4/23(日)～5/6(土)	ギャラリーA	519名
	とうかいきつずミュージアム 2023	7/30(日)～8/19(土)	ギャラリーAB	4,734名
	東海村の作家展 2024	1/8(月祝)～20(土)	ギャラリーA	566名
	ワークショップ「東海村アート 2023」	制作 7/15(土) 公開 7/16(日) 17(月祝) 22(土)	ギャラリーB	制作 52名 来場者 64名
	金属ワークショップ 2023 ①ワイヤーワーク ②銅板 de 造形	①7/8(土) ②7/8(土)～9(日)	ギャラリーB	①26名 ②10名
	黒板ジャック 2024	①2/17(土)・19(月) ②3/2(土)・4(月)	①東海南中学校 ②東海中学校	-
	ムサビワークショップ ①岩絵具・金箔でしおりをつくろう ②絵とからだでつくるみんなの森	①2/18(日) ②3/3(日)	①ギャラリーB ②石神コミュニティセンター	①10名 ②20名
	芸大・茨大・筑波大卒業修了制作選抜展 2024 作品選定	令和6年1～3月		-
	ギャラリー開放事業 「水戸一高美術部展」	12/17(日)～23(土)	ギャラリーA	-
	野外彫刻維持管理事業	通年	村内各地	-

公益目的事業 3 スポーツ施設におけるスポーツ振興事業

1. 施設の管理運営

東海村から指定管理を受けるスポーツ施設（総合体育館、テニスコート、久慈川河川敷運動場、東海南中夜間照明グラウンド、スイミングプラザ）の予約管理及び施設の維持・保守点検を行いました。継続的かつ計画的な修繕更新等に取り組むため、昨年度に引き続き、所管課と連携した修繕計画策定と情報共有を図りました。

今後も良好な施設・設備の維持と長寿命化に向け、東海村との協議を進めてまいります。

(1) 利用実績

総合体育館

	令和5年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
メインコート	268	36,201	87	265	40,961	86
サブコート	287	15,706	93	300	23,803	98
柔剣道場	302	22,961	98	307	29,695	100
弓道場	303	8,552	98	307	9,372	100
トレーニング室	299	8,663	97	296	7,081	96
使用料※	3,104,310円			3,230,370円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

その他スポーツ施設

	令和5年度			前年度		
	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)	利用日数(日)	利用者数(人)	利用率(%)
外宿グラウンド	91	7,713	30	40	2,327	13
内宿グラウンド	134	35,934	44	115	12,052	37
多目的グラウンド	2	12	1	3	319	1
テニスコート	303	85,169	98	303	77,835	99
スイミングプラザ	75	45,664	99	73	31,433	96
南中グラウンド	110	5,567	36	113	5,273	37
使用料※	8,853,900円			6,752,900円		

※施設使用料は全額東海村へ納付

(2) 維持管理運営及び環境整備

新型コロナウイルス感染症の5類移行によりスイミングプラザを通常開園することができ、多くの来場者で賑わいました。総合体育館においては、経年劣化が指摘されていたメインコートとサブコートのバスケットゴールの更新をしたほか、トレーニング機器の計画的な更新を進め、安全な利用と利便性の向上を図りました。また、利用者から更新要望が多かったテニスコートの夜間照明について、照明のLED化と電気設備の更新を行いました。

2. スポーツ自主事業

(1) 各種スポーツ教室（9事業）

競技体験のきっかけづくりや生涯スポーツの普及を目的に、スポーツ協会加盟連盟や地域スポーツ団体との連携により開催する『チャレンジスクール』については、1事業（バドミントンの部）が最少催行人数に満たずに中止となりました。指導者の高齢化等により講師派遣が困難な連盟も出てきており、種目や内容を含め、今後のチャレンジスクールの在り方については検討、改善を図って参ります。

(2) スポーツ活動の支援及び育成事業（5事業）

継続事業『ニュースポーツ普及事業』に加え、ホッケー競技に取り組む青少年を対象に国内プロ選手を招聘して行う『ホッケークリニック』を予定どおり開催することができました。また、前年度に引き続き、プロ選手とのふれあいを通して競技の振興を図る『げんでんふ

れあいバスケット教室』を共催事業として開催し、村内の青少年の技能及び意欲の向上を図りました。3回目を迎えた東海村からの委託事業『スポーツフェスタ』では、“スポーツとスイーツ”をテーマとして、女性や子どもたちの参加促進を図りました。

(3) 村内のスポーツ団体との連携・協働

村スポーツ協会およびスポーツ少年団、東海村マラソン大会実行委員会の事務局として、年間を通して各活動の中核的な役割を果たしました。『東海村スマイルマラソン』は、昨年度に引き続き、笠松運動公園を会場として開催しました。NPO 法人 総合型地域スポーツクラブ スマイル東海に対しては、運営の安定化に向けて事務運営面での支援を行いました。

<令和5年度 スポーツ事業一覧>

事業名		開催日	会場	参加者
チャレンジスクール	弓道の部	5/20(土)~6/25(日) 全10回	総合体育館	26名
	卓球の部(小学生)	6/3(土)~7/8(土) 全6回	総合体育館	11名
	ゴルフの部	8/20(日)~10/22(日) 全8回	東海ゴルフ	5名
	スポーツウエルネス 吹矢の部	9/2(土)~10/7(土) 全5回	総合体育館	10名
	合気道の部	9/9(土)~10/21(土) 全6回	総合体育館	10名
	ソフトボールの部	10/7(土)~11/11(土) 全4回	東海南中グラウンド	15名
	剣道の部	10/15(日)~11/19(日) 全6回	総合体育館	10名
	ジュニアホッケーの部	11/26(日)~12/17(日) 全4回	東海高校	21名
トレーニング基礎講座		通年(隔月実施) 全6回	総合体育館	延46名
スポーツライミング普及事業		9/24(日)	総合体育館	延184名
東海村ホッケークリニック		2/18(日)	東海高校	延58名
ニュースポーツ普及事業		通年(全13回)	総合体育館	延378名
共催	スポーツフェスタ TOKAI	9/24(日)	総合体育館 ほか	1,139名
	げんでん ふれあい バスケットボール教室	10/1(日)	総合体育館	70名

収益事業 1 公益目的外の事業

(1) 文化芸術振興事業以外の施設の貸与

企業の社内会議・研修や文化芸術振興を目的としないホール催事(「出初式」等)に対する施設の貸し出しを行いました。

(2) 駐輪場防犯対策事業

東海駅東西駐輪場について、近年に引き続き東海駅コミュニティ施設管理室を拠点とする防犯カメラの映像監視・録画を行い、犯罪の抑止を図りました。

法人運営

東海村から指定管理を受けた施設の運営にあたり、東海村及び関係機関と連携を図り、組織体制の整備及び業務の円滑な進行に努めました。

1. 役員会の開催

項目	開催期日	議案
決算監査	4月21日	令和4年度事業報告及び収支決算報告等
第1回理事会	4月27日	第1号議案 令和4年度事業報告、収支決算報告について 第2号議案 令和5年度定時評議員会の開催について
定時評議員会	5月12日	第1号議案 令和4年度事業報告、収支決算報告について 第2号議案 理事の選任について
第2回理事会	5月19日	第3号議案 副理事長の選出について
中間監査	11月17日	令和5年度事業・収支の中間報告等
第3回理事会	2月8日	第4号議案 令和6年度事業計画(案)、収支予算(案)について 第5号議案 令和6年度指定管理者年度協定書締結のための各指定管理施設の事業計画書(案)及び補助金申請並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(認定法)第21条第1項に基づく事業計画書(案)及び収支予算書(案)の提出について 第6号議案 令和6年度予算の債務負担行為の設定について 第7号議案 就業規則の一部改正について 第8号議案 令和5年度臨時評議員会の開催について
臨時評議員会	3月8日	第3号議案 役員の選任について

2. 職員数

令和6年3月31日現在

所属	正規	専門員	嘱託・臨時	施設	備考
事務局長	1	-	-	文化センター	
次長	1	-	-		
総務係	2	-	1		
文化振興係	3	1	-		
芸術振興係	1	-	13	駅コミュニティ施設	
スポーツ振興係	3	1	6	総合体育館	
	-	-	8	テニスコート	
合計	11	2	28		

以上